

ふりがな 活動組織名	なんばたじょうこうえんちいきかんきょうほぜんきょうぎかい 難波田城公園地域環境保全協議会			活動開始 年度	平成20年度	
ふりがな 所在地	ふじみしおおあざしもなんばた 富士見市大字下南畑			現活動期間	R2～R6	
交付金額(基本)	農地維持	646,800 円	資源向上 (共同)	388,080 円	資源向上 (長寿命化)	— 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、難波田城公園を中央にした地区であり、周辺には県営ほ場整備事業により整備された農地があるが、交通量の増加により、ごみのポイ捨てや不法投棄が多く発生している。

そこで、地区内の大排水路を中心に、大型ごみの撤去、「農地・水を大切に」の看板の設置を行い、年中行事として、各関係団体の協力を得て、農業施設の点検、維持管理、集落内の草刈り、ごみ拾いなどのほか、地域や市民の農業を通じた交流と環境向上のため、広報「難波田環境たより」の全戸配布や、菜の花まつり、田植えや稲刈り等の農業体験を実施している。また、地域農業のPR、地元農産物の地産地消の推進等を図るため、東入間ラグビークラブ、たんぼラグビー実行委員会が共催する、「たんぼラグビー」の開催に協力している。環境改善の啓発活動を推進するため、生き物調査を行っている。

また、「地域資源保全管理構想」に基づいた南畑農地管理サービス組合と連携して、農地の保全管理等を行っている。



(施設の点検作業)



(たんぼラグビー)



(生き物調査)

今後の取組について

今後は、地域内の農地をはじめとする農業環境の保全を進めながら、農業者と市民、高齢者、子供たちなど多くの人たちが参加できる交流事業を実施する。

特に、生き物調査による水路等の農業用施設に生息する生物の生態系の状況把握、当協議会の地域広報紙である「難波田環境たより」の作成、「たんぼラグビー」開催の協賛等による地元のPRなど、地域コミュニティの強化や農業環境の改善に向けた様々な活動を実施する。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
21.56 ha	ha	ha	4,400 m	3,500 m	m	箇所	5,700 m

【活動組織の構成員】

農業者	90 人	主な構成 団体名	各地区農家組合長・南畑第3町会・富士見第一土地改良区・JA下南畑支部・老人会・子供育成会・富士見有機生産者集団・地区水利委員会・他NPO等6団体
非農業者	610 人		